

## CT 検査 Q&A

### • CT 検査とは何ですか？

→CT とは「Computed Tomography」の略で日本語ではコンピュータ断層撮影と言います。身体の周りを回転しながらX線を照射して、身体の断面画像やそれを元に立体画像（3D 画像）を作成します。様々な体の異常や病気に対して行われる検査で体内の様子が詳しくわかります。

### • 検査時間はどのくらいかかりますか？

→検査の内容にも変わりますが、造影剤を使用しない CT 検査では5～10分ほど、造影剤を使用する検査では10～20分ほどかかります。近くにスタッフがいますので安心して検査を受けください。

### • 食事や薬をとって検査を受けても大丈夫ですか？

→検査の内容・部位によって制限があります。食事については検査対象が腹部を含んでいる検査の場合は、検査3時間前から絶食となっています。造影検査の場合は、全ての部位を対象に3時間前から絶食となっています。服用中のお薬に関しては基本的に内服可です。また飲水も可となっています。予約が入ったときに主治医にお尋ねください。

### • 検査時は着替えが必要ですか？

→CT検査では撮影する部位に金属があると、画像にアーチファクト（障害陰影）が出て、診断の妨げになります。例えば頭部の検査ではヘアピン、胸部の検査では金具のついている下着、腹部の検査ではファスナーが付いているズボンなどが画像に影響が出ます。したがって撮影する部位によって金具のついているものを外して、検査着に着替えが必要となります。また、体内金属やICD、ペースメーカーなどが体内に入っている方は事前にお知らせください。

### • 造影剤について教えてください。

→検査の目的によってヨード製剤である造影剤を腕の静脈から注射して検査をします。造影剤は体中の血管や臓器に広がり、血流や臓器・病気の形態を詳しく見ることが出来ます。造影剤は腎臓の機能が正常であれば6時間で約90%が腎臓から尿として排出されます。

### • MRI 検査との違いは何ですか？

→CT検査はX線（放射線）を使用して検査を行いますが、MRI 検査は磁石と電波を利用して検査を行います。それぞれの検査に得意・不得意な部分があり部位や症状によって使い分けて検査をします。

### • CT 検査による発がんリスクはありますか？

→CT検査の低い線量の被ばくでは、発がんの自然発生率を上回らないことがわかっています。

### • 定期的に CT 検査を受けていますが、身体に影響はありますか？

→放射線による細胞のダメージは、通常数日のうちに修復されます。過去の被ばくの影響がすべて残っているわけではありません。

何かご不明な点は検査担当者にお尋ねください。